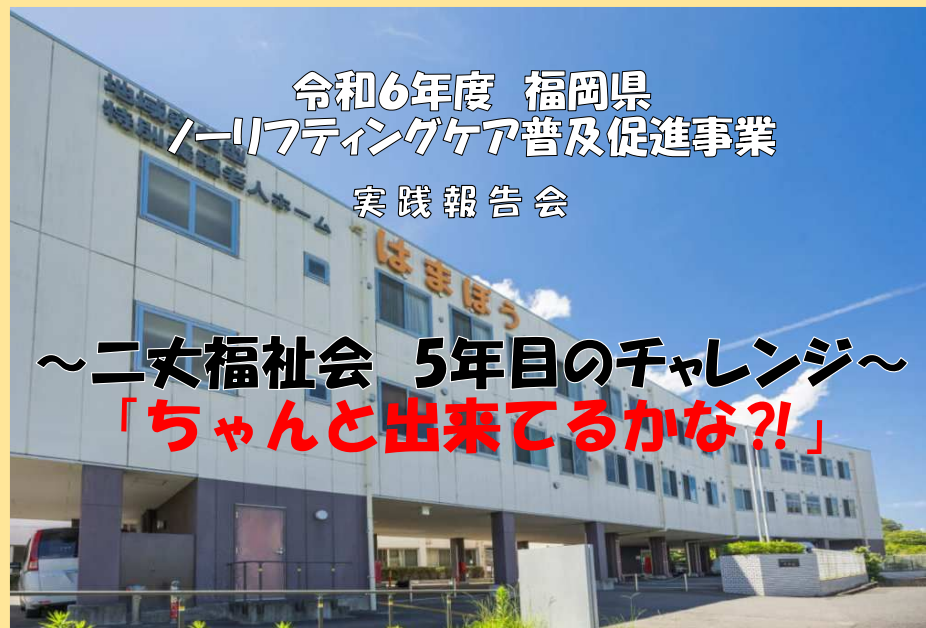




令和6年度 福岡県 ノーリフティングケア普及促進事業

実践報告会

～二丈福祉会 5年目のチャレンジ～
「ちゃんと出来てるかな?！」

社会福祉法人 二丈福祉会
特別養護老人ホーム仙寿苑・はまぼう

5つの柱

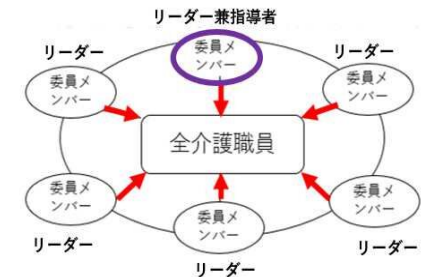
① 教育 新人教育と現任者教育

新人教育 どんな方法でも続けることが大切だ

2年目にグループリーダー
全員が委員会メンバーに加入

指導者も人手不足のため
現場でフル活動

メンバー皆でサポートできる
体制が出来ている



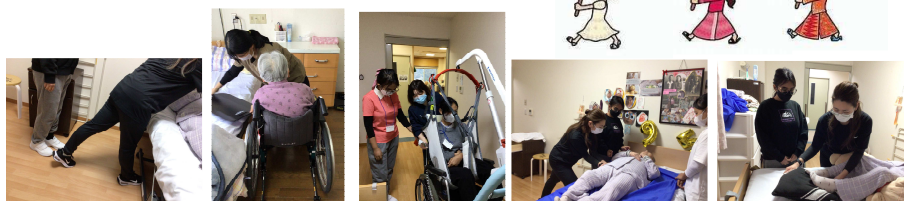
委員会メンバーを増やせば
人員不足でもノーリフティングケアは教育できる！

教育は教科書だけではない。現場で実践するんだ!!
指導者=委員会メンバー

- ・いつ? ちょっとの時間も無駄なく日常業務の中で
- ・だれが? ノーリフティングケア委員会のメンバー
(リーダー) が指導者。常にピンチヒッターがいる環境
- ・どこで? 現場の中で、少しずつ



更に、特定技能外国人への指導



しかしその反面 現任者教育 への課題



年間通して

理解度チェックや実技研修を実施する
体制づくりが出来ていない。

なぜ? 1.マニュアルの整備不足

2.定期的な委員会開催が遅れている

3.職員への啓発活動ができていない

改善するためには・・・

管理者が率先して実行していく!
仲間を更に増やす!
情報の共有化必須!



5つの柱 ④-1 福祉用具・環境

①福祉用具管理表の活用

担当者を決定。定期的な実施には至らず反省。

②モジュール型車椅子の増台

購入計画のもと、モジュール型車椅子購入
ティルト式車椅子＜フルリク車椅子購入で後悔も。

③スタンディングリフト購入計画 今年度一押し！

補助金等の情報取集とデモ機による検証中



5つの柱 ④-2 福祉用具・環境

④排泄ケアの見直し 今年度一押し！

施設職員・嘱託医・業者の3者間共同で排泄ケアを検討。
オムツの交換回数激減。

⑤オムツ交換マニュアルをバージョンアップ

・ベッドや周囲の環境
・職員の身体の使い方
・利用者様の体位交換

⑥ゴミ捨て場 設置場所の変更 今年度一押し！

腰痛アンケート調査の結果を反映
職員への負担な業務排除。



5つの柱 ⑤ 健康管理

①腰痛調査の実施 年2回

調査のもと、あらたな対策と
腰痛体操の提案実施。
個別指導に至らず 反省。

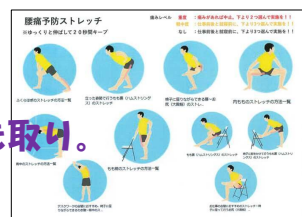
②入職時腰痛調査 本人・嘱託医への聞き取り。

③管理者面談による健康確認

年2回職員面談時に健康確認実施。
腰痛調査データの共有が不足。
非特異的腰痛症について、職員との共有不足。

腰痛症の痛みレベルと症状 対処方法

痛みレベル	主な症状	生活上での注意等	医師の診断
重度	常に痛みがあり、業務だけでなく日常生活にも支障を来している。時に、足にしびれがありつらい状態。痛み止めなど、必要とする事もある。	常にコルセットを着用し痛みを減らす。時に、専門機関への相談も検討。痛みがある時は、無理な負担も避ける。	こぶだけ 痛に 応じて業務 を中止
中等度	業務への支障は来ているが、日常生活への支障はない。コルセットやストレッチ、市販薬にて対応ができてい	腰痛用のストレッチを実施。業務によってはコルセットを着用し、腰への負担を軽減させる必要がある。日本の腰痛治療法がある。	痛に 応じて業務 を中止
軽度	時に痛みを感じるが、腰が重く感じる程度で業務や日常生活への支障はない。	痛みの強いストレッチを実施。業務によってはコルセットを着用し、腰への負担を軽減させる。ストレッチ体操をする。	痛に 応じて業務 を中止
なし	腰に違和感はなく業務への支障なし。	腰痛予防体操をしないよう、始業前後のストレッチ実施を。	痛に 応じて業務 を中止



最後に… 5年目を振り返って

今年度 できたこと

- ①外国人労働者へのノーリフティングケア指導
- ②見える化のバージョンアップ
- ③リスクのPDCA

努力が必要なこと

- ①マニュアルの作成 ・現任者研修の実施
- ②定期的なラウンドチェックと委員会の開催
- ③法人一体となって取り組む、意識改革



今さら、リフトやボードがない介護現場は想像できない！
今後も継続するための、地盤固めが必要！！
二大福祉会はノーリフティングケアを続けていきます！！